

“じもと”の皆様とともに

じもと・山形のスポーツ振興活性化

きらやか銀行

きらやか銀行では、四季を通じてじもと山形のスポーツ振興活性化を目指し、様々な分野のスポーツの底上げをサポートしております。冬季には当行野球部が小・中・高・大学生を対象とした野球教室を積極的に行っております。初夏には2015年シーズンのJ1昇格を決めたモンテディオ山形へチーム強化費を贈呈するなど、様々な形でモンテディオ山形を応援しております。秋にはきらやか銀行協賛の「リトルリーグ野球山形大会」を開催し前回で31回目を数えました。

きらやか銀行はこれからもじもとのスポーツ振興に寄与してまいります。



学生への野球強化指導



モンテディオ山形へチーム強化費贈呈



リトルリーグ野球山形大会

地域社会へ教育支援への取り組み

きらやか銀行

一般財団法人 きらやか銀行教育福祉振興基金は、教育・学術の振興及び社会福祉・交通安全施設・生活環境の拡充整備等に助成を行い教育水準の向上並びに地域社会に貢献することを目的としております。

交通安全施設・生活環境の拡充整備等の助成については今期3先に学術品や施設備置品等を寄贈し、地域社会に貢献することを目的としております。

また「くらしの文集」発刊は山形県の小学校に通う子供たちがくらしを見つめ、考えたことや感じたこと、経験したことなどを文集にすることによって子供たちの生活に潤いを持たせ表現力の向上を図ることを目的としております。くらしの文集発刊は今年で32周年を迎えました。



村山特別支援学校へ贈呈



「くらしの文集」

移動店舗「どこでも窓口」、被災地を巡回営業中

仙台銀行

仙台銀行では、沿岸部の営業店が津波で全壊し、現地での店舗再開に至っていない地区のお客さまの利便性を確保するため、トラックを改良した移動店舗「どこでも窓口」を導入し、巡回営業を行っております。

この「どこでも窓口」には、簡易窓口とATMを搭載しており、預金の新規ご契約や入出金、各種ローンのご相談の受付など、様々な業務を行っております。

車輻には、2人掛けのソファを用意しており、移動店舗内でお客さまにお待ちいただくことができます。

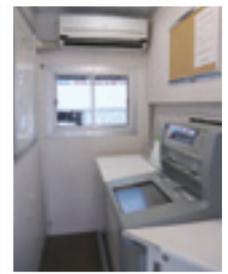
現在、石巻市（雄勝地区）と南三陸町（歌津地区）の2地区で週3回営業を継続し、被災地のお客さまの利便性回復に努めております。



移動店舗「どこでも窓口」



車輻後方にある窓口の入口



ATM内部の様子

被災地の住民活動を支援、公益信託「まちづくり基金」

仙台銀行

公益信託「仙台銀行まちづくり基金」は、平成4年に創業40周年記念事業として創設し、今年で24年目を迎えました。

本基金を通じて、宮城県における「まちづくり」に必要な環境整備などの活動に取り組む団体や個人へ助成し、地域社会の発展と振興に取り組んでまいりました。東日本大震災以降は、地域復興やまちづくり活動に取り組む住民団体等にも積極的に助成し、活動を支援しております。

平成26年度は、被災地での復興活動を通じて地域コミュニティ活性化に取り組む団体等8先に対して、総額100万円を助成いたしました。

今後も当行は、被災地の地域活性化のため、じもと宮城の復興に貢献してまいります。



平成26年度公益信託「仙台銀行まちづくり基金」運営委員会



宮城病院周辺地区まちづくり協議会



特定非営利活動法人まなびのたねネットワーク